

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月27日

計画の名称	南伊勢町における地震・津波災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	南伊勢町												
計画の目標	<p>本町は、紀伊半島沿岸東部、度会郡の南端に位置しており、平成26年3月28日に開催された中央防災会議において、「南海トラフ地震防災対策推進地域」及び「南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域」に指定されている。</p> <p>これらを背景として、地震・津波災害に強いまちづくりを目指すものとして、以下の目標を定める。</p> <p>指定された一次避難場所の機能強化整備を行う。</p> <p>漁業者の一次避難場所及び被災後の防災活動拠点の中心となる防災公園施設の整備を推進する。</p> <p>地震・津波災害発生時において、町民が即座に身を守るための1次避難場所（津波避難タワー等）の整備を推進する。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	449	A	449	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)
1	津波災害発生直後に高齢者をはじめとする周辺住民が迅速に避難できる1次避難場所及び避難路の整備を行い、整備率を40%(R3)から60%(R7)に向上させる。 一次避難場所の安全性を高める機能強化整備を実施	40%	%	60%
2	防災公園の整備により、被災後の防災活動拠点となる防災公園の整備率を0%(R3)から100%(R7)に増加させる。 漁業者をはじめとする津波避難困難地区の解消及び防災活動拠点の整備率を箇所数により算定	0箇所	箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況									
												R03	R04	R05	R06	R07												
一体的に実施することにより期待される効果																												
備考																												
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	南伊勢町	直接	南伊勢町	-	-	地区公共施設等整備(奈屋浦地区ほか20地区)	1次避難場所機能強化(転落防止柵、手摺工等)50箇所 ・防災公園整備 1箇所 津波避難タワー2箇所	南伊勢町						449		-									
											小計						449											
											合計						449											

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	11	47			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	11	47			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	11	11			
翌年度繰越額 (f)	0	36			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					